

東永谷中だより

～自ら学び 共に学び 心かよう東永谷～



横浜市立東永谷中学校
横浜市港南区東永谷2-14-7
TEL 045-823-9901 FAX 045-826-3113

令和5年度 3月号

『卒業式を迎える3年生のみなさんへ』

校長 青木 照美

正門入って右手に白い梅の花が満開になっています。とても慎ましく咲いている梅の花です。でも、一つひとつの花を眺めると、小さな花がとても凛としていて素敵な輝きがあるな、と感じます。この大好きな梅の花が満開になると、数日で卒業式を迎えるんだな・・・と毎年思っていました。

皆さんが東永谷中に入学してきた時に、私も校長として着任しました。ですので、みなさんと同じ東永谷中3年生です。入学してきたころは、まだ私より背の低い人も多くいました。でも、3年経った今は、私より随分と大きくなっています。体の成長はもちろんのこと、心も大きく成長しました。あっという間の3年間でしたか？それとも長く感じた3年間でしたか？感じ方はそれぞれであると思いますが、私は、みなさんとお別れするのが、とても寂しいです。本当に寂しい・・・。

東中の校歌の歌詞に、『共に信じあい つよく生きる』『共に励みあい 明るく生きる』『共に競い合い 真理に生きる』というフレーズがあります。私は、このフレーズがとても好きです。気の合う仲間、友達、班の仲間、クラスの仲間、部活の仲間、そして学年の仲間、東中の様々な仲間達とみんなは、共に信じあい、共に励みあい、共に競い合い、学校生活を送ってきたのではないのでしょうか？その仲間達とあと数日でお別れです。だからこそ、残り時間を本当に大事にしてほしい。そして、最後の日の卒業式をこの信じあった、励みあった、競い合った仲間達と心をつなげて、素敵な素敵な式にしてほしいと思っています。

皆さんに最後にお願ひがあります。卒業式のメインイベントである卒業証書授与の際の呼名を大きな声で返事をしてほしいのです。担任の先生方は、皆さん一人ひとりの名前を呼ぶ時、今までの中学校での様々な出来事が思い出されます。頑張っていたことや悔しがっていたこと、思いがうまく通じなくて悩んだこと、ぶつかりあったこと、部活動での生き生きしていた姿、今までの様々な関わりを思い出しながら、心を込めて名前を呼びます。だから、その思いに応えるように大きな声で名前を呼ばれたら「はい！」と胸を張って返事をしてほしい。それは、その姿をこの世で一番皆さんのことを愛してくれ、今まで、一生懸命に育ててくださった家族の皆さんへの感謝に繋がるのです。胸を張って、自信をもって、校歌の歌詞にある『理想にむかい 未来に向かい 世界にむかい 飛びたとう』です。

もう一つのお願ひは、卒業式での『校歌』そして、『旅立の日に』を心を込めて思い切り歌ってほしいです。3年間の東中での出来事を思い出しながら、この素晴らしい仲間達と一緒に歌ってほしい。この仲間達と歌える最後の曲なのですから。学校教育目標の『心かよう東永谷』を実現してほしいな。そして、その素敵な合唱が、ご参列くださるご来賓の皆様、ご家族の皆様、そして、お世話になった先生方への最高のプレゼントになるはずですよ。

卒業式、楽しみにしています。お天気になりますように・・・
3年間、ありがとう。





卒業生へ 贈る言葉



「楽しむ」

先生からはみなさんにものごとを「楽しむ」ことについてお話したいと思います。これからの人生で楽しいことも、楽しくないことも両方あることと思います。楽しいことは思いっきり楽しんでください。楽しくないことがあっても、その逆境を乗り越えることを楽しんでください。ものごとは捉え方次第です。昔こんな歌があったので、紹介します。「良いことがあってこそその笑顔でなくて、笑顔でいりゃいいことあると思えたら、それが良いことの序章です」これ、結構その通りだったりします！東永谷中学校三年生の皆さん、卒業おめでとう。(3学年主任 系井 主樹 教諭)



「夢や目標に向かって」

皆さんは、漢字の意味について考えたことはありますか？

「吐く」という言葉があります。この言葉は、「弱音を吐く」などどちらかという、マイナスな時によく使われる言葉ですよね。しかし、この「吐く」という漢字をよーく見てみると、「口」「+」「-」の三つの文字から構成されています。口から+ (プラス) や - (マイナス) なことを出すという意味にも捉えられます。この言葉から - (マイナス) を取ってみるとどうでしょう、...

「叶う」という漢字に変わりますね！

「叶う」は夢がかなうとか、願い事が叶うなど、プラスな時によく使われるイメージがあります。これからの人生の中で、時に弱音を吐くときもあるかもしれませんが、マイナス発言やマイナスな言葉を減らして、何事にも前向きにチャレンジすることで、みなさんそれぞれの夢や目標が「叶う」ことを願っています。卒業おめでとう！(2学年主任 佐藤 哲哉 教諭)



「挑戦魂」 みんなの 頑張る姿が かつこいい！！

人は何かを成し遂げようと努力している姿がかっこいい。

3年生のみんなには、新しい舞台でもチャレンジすることを大事にしてほしい。うまくいけばそのまま流れに乗って進んでいけばいい。もちろんうまくいくことばかりではない。うまくいかなければ、なんでうまくいかなかったのか、何が足りなかったのか考えることができる。そしたら人はまた成長できる。

「成功の反対は失敗ではなく、何もしないこと」という言葉がある。いろいろな可能性をもっている今だからこそ、チャレンジすることを恐れなくて進んでいこう。卒業おめでとう！！

(1学年主任 手塚 直宏 教諭)



3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんにとっては、この3年間はどのようなものだったでしょうか。皆さんが1年生の時は、体調不良や気持ちの面で保健室に来室することがどの学年よりも多かったですが、学年が上がるごとに保健室に休みに来ることがどんどん少なくなり、その代わりに休み時間に元気にお話をしに来てくれることが増えました。保健室からみなさんを見ていて、この3年間の成長をとっても実感しました。皆さんとは、保健室で色々なお話をしましたね。楽しかったことや嬉しかったことだけではなく、辛かったことや少し言いにくいこともあったかもしれません。たくさんの本音を聞かせてくれてありがとうございました。

保健室をたくさん利用した人も、あまり利用しなかった人も、これは覚えておいてください。保健室は、体がしんどいときだけではなく、心がしんどいときも頼っていい場所です。高校生になったら、楽しいことがたくさん待っていると思いますが、辛いことや悩むこともあるかと思いますが、疲れたときは、保健室を頼る選択肢があることも覚えておいてください。養護教諭としてみなさんと出会うことが出来て本当に良かったです。皆さんがこれからも、元気に活躍してくれることを心より願っています。



(養護教諭 辻 亜理紗 教諭)

能登・珠洲市在住のご兄弟からのプレゼンテーション

能登半島地震で被害にあい、帰省先から戻れなくなっていた 2 名のご兄弟が本校に自習登校してきていました。帰宅のめどがたった 2 月中旬、ご家庭からの提案で、ご兄弟から「故郷の珠洲市について」「震災の実情とこれから」のことを、パワーポイントにまとめて紹介したいとお申し出を頂きました。

2 月 21 日(水)お二人は全校へ向けて放送で、写真等の資料を使い、能登・珠洲市の土地や素晴らしい伝統について、そして震災前と後の被害状況や、避難所の実情、今本当に必要なものは何か、私たちにできることは何か、と語り掛けてくれました。

プレゼン後、生徒たちが放送場所に来て、握手をしたり、話しかけたりクラスへ誘い、一緒に授業や球技大会を行いました。お互いに素敵な 2 日間を過ごすことができました。お二人へ向けて全校生徒と職員が励ましのメッセージを書き、リボンをかけて贈り、故郷へ戻る二人を見送りました。この先、色々な形で二人とご家族が住む能登を応援できたらと一同が感じた 2 日間でした。

生徒会本部・生活福祉委員で能登半島地震募金活動

2 日間で募金総額 41,426 円

生徒会本部からの提案で、生活福祉委員とともに募金活動が行われました。総額を区役所募金カウンターへ持参しました。日本赤十字社を通して被災地支援に使われます。ご協力ありがとうございました！



花いっぱい運動～地域コーディネーター、保護者、学童保育児童、整美委員と協働活動～

学校家庭地域連携事業の一環として、今年も「花いっぱい運動」を行いました。地域コーディネーターの皆さん、PTA 保護者の皆様、学童保育の児童の皆さん、本校の整美委員の1・2年生と職員で、プランターにパンジーを植えました。

3月12日(火)に行われる本校卒業式を彩った後、東永谷中学校ブロックの各小学校に届けられ、各校の卒業をお祝いします。

植えた後は、学童保育の児童の皆さんが、卒業生向けに準備している出し物を披露してくれました。学童保育で送り出された6年生が本校に入学してくるのが今から楽しみです。



(生徒指導専任 岡部 直也 教諭)

生徒会企画～ザンビアへ靴を贈るプロジェクト～

アフリカ・ザンビアに靴を届けるプロジェクトを生徒会企画で実施しました。ザンビアの子どもたちは靴を履く習慣がなかったり、貧困で購入できず、寄生虫病や破傷風にかかることで命の危険性があると知り、学校で靴を集め、国際協力 NGO ジョイセフを通じてザンビアに送るプロジェクトを令和5年度に開始しました。みなさんのおかげで、なんと42足もの靴が集まりました！ご協力ありがとうございます！1月に生徒会役員が横浜 SOGO に出向き、靴を渡しに行きました。これから船便で靴が届けられるそうです。ザンビアの方たちが、みなさんの靴を喜んで受け取る姿や、靴を履いて楽しく駆けまわる姿が想像できます。遠い国ですが、自分たちができることを行動におこすことや支え合って生きていくことは素晴らしいことだと感じました。



(生徒会担当 石田 義明 教諭)

3年生卒業遠足～ディズニーランド～ 2月26日(月)

雨が続くどんよりとした2月下旬、青学年卒業遠足の日には風が強いながらも晴天に恵まれました。ワクワクが抑えきれず、今にも入園ゲートをくぐりたそうにする生徒達の姿をみて、とても微笑ましかったです。平日は空いているかと思っていましたが、かなりの混雑で、生徒達と会う機会がなかなかありませんでした。半日経って、バスに戻ってくる生徒達の姿は、少し遊び足りないと思いつつもとても満足した表情で、両手いっぱいを持ったお土産にそれが現れていたと思います。夢の国での思い出は、お土産だけではなくて、記憶にも残っていてほしいです。卒業まで、のこりわずか。青学年らしく、最後は笑って卒業できるように毎日を大切に過ごしてほしいし、そんな毎日を過ごせるように先生は最後までみんなの姿を見守り続けます。

(3学年職員 佐々木 優花 教諭)



港南区 社会を明るくする運動 作文コンテスト

「犯罪歴のある人の就職」 港南区長賞受賞

1月24日(水)、港南区長がご来校され、受賞者に賞状や記念品を贈呈されました。作文は、タイトルにある社会的課題について、自ら考察した素晴らしい内容の作文でした。

正門の掲示板に桜咲く ～個別支援級からの贈り物～

個別支援級の生徒たちが心を込めて3年生の門出を祝う飾りを創りました。和紙を美しいピンク色の絵の具で染め、桜の形に線を引き、切り取りみんなで楽しく貼り付けました。掲示板のボードとガラスへの文字と立体的になっています。ぜひご覧ください。個別支援級のみなさんありがとう！

令和5年度 第35回 横浜市立東永谷中学校 卒業式

日時: 令和6年3月12日(火)9:30開式 場所: 本校体育館

<3月の予定>

- | | |
|--------|----------------|
| 1日(金) | 生徒協議会 |
| 6日(水) | 3年芸術鑑賞会 |
| 11日(月) | 卒業式予行・準備 |
| 12日(火) | 第35回 卒業式 |
| 14日(木) | 1年SEPRO |
| 18日(水) | 1年認知症サポーター養成講座 |
| 19日(木) | 2年車いす体験講座 |
| 22日(金) | 大掃除 |
| 25日(月) | 修了式・離任式 |

※予定は変更になる場合があります



令和6年度 第36回 横浜市立東永谷中学校 入学式

日時: 令和6年4月8日(月)13:00開式 場所: 本校体育館